ご意見

佐賀市自殺対策計画パブリックコメントについてですが、経済的な理由で困窮状態に陥った時は日本人に生活保護をすぐに受給して衣食住を提供することです。

外国人については先日、健康福祉第一課に申し 入れを行いましたのでそれを実行して下さ い!

そして生活保護受給者の方の生活を改善し、生活保護受給から普通の納税者として自立できるような取り組みを今後も行って頂きたい! もう一つは若者の自殺の件で話しがあります!

佐賀市で5年程前に高校生の男女が列車に飛び 込み亡くなった事!去年の7月に女子高校生 が鍋島の森田付近で亡くなった事!

どちらも亡くなった家族から捜索願が事前に 出されたとありました!

捜索願が出されたら速やかに警察と連携し、捜索対象の方を全消防団員に周知して早急に捜索を開始するよう命令する事です!捜索の方のプライバシー等個人情報などは後回しです、命を助けられないことはあってはなりません!

捜索して救助することが最優先です

市の考え方

佐賀市自殺対策計画では、重点施策の1つに 生活困窮者支援を位置付けております。生活困 窮の背景には、貧困、多重債務、失業など多種 多様な課題があることから、生活困窮者に対す る自殺対策としては、引き続き生活保護制度に 基づく支援のほか、支援に繋がっていない人を 必要な支援へ繋げることや自立に向けた支援 を行ってまいります。

また、若者の自殺対策につきましては、子どもや若者が自殺企図に至らないように取り組むことが重要と考えております。中間見直し後の計画では、基本施策に「子ども・若者の自殺対策の推進」を新設しております。この施策の中で子ども等に対して、自殺に追い込まれるという危機は誰にでも起こり得るものであり、危機に陥ったときは助けを求めていいということの啓発や、相談先として、電話や若者等に身近なSNSの窓口の周知といった取組を更に進めてまいります。

市としましては、今回の中間見直し計画に沿って、引き続き「誰も自殺に追い込まれることのない佐賀市」を目指して自殺対策に取り組んでいきたいと考えております。